

～収蔵庫を探検して歴史クイズに挑戦しよう！～

収蔵庫暗闇ツアーを開催します

例年好評いただいている特別企画『収蔵庫暗闇ツアー』（バックヤードツアー）を今年も開催しますので、取材をお願いします。ツアーでは、巨大な迷路と化した福岡市埋蔵文化財センターの収蔵庫内を探検・観察しながらゴールを目指し、最後に歴史クイズに挑戦してもらいます。甕棺（かめかん）や埴輪（はにわ）などの発掘品を間近に見て、ちょっぴり怖いけど楽しく福岡市の歴史を体感できます。

1.日時 令和3年11月6日(土)

1) 午前の部: 10:00～12:00

2) 午後の部: 13:30～15:30

(1組あたりの所要時間は約30分です。)

2.場所 福岡市埋蔵文化財センター(収蔵庫内)

福岡市博多区井相田2丁目1-94

TEL:092-571-2921

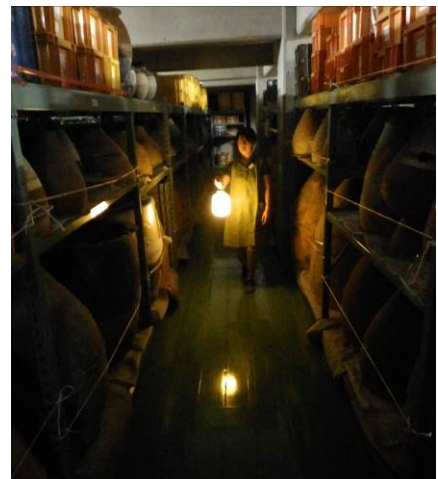
3.主催 福岡市埋蔵文化財センター

4.対象 不問(小学生以下は保護者同伴)

5.定員 16組(午前8組・午後8組)

6.募集期間 受付終了(10月24日(日)まで)

収蔵庫暗闇ツアーは、国内有数の発掘品収蔵施設である福岡市埋蔵文化財センター特有のイベントとして、平成29年度から実施しており、今回で5回目となります。



【問い合わせ先】

経済観光文化局埋蔵文化財センター



TEL:571-2921 担当:榎本・板倉

◆解説ポイントで学習＋写真撮影

- ◆一組30分程度のツアーとなります。提灯(LEDライト付)を手に薄暗い収蔵庫を探検します。
- ◆収蔵庫は大きな迷路のようになっており、各所に収蔵品の観察・解説ポイントを設置しています。そこでは、解説動画＋解説シートで学習をしてもらったり、記念撮影をしてもらったりします。



◆ツアーの最後に歴史クイズに挑戦

- ◆ツアーのゴールでは、解説ポイントで観察してもらった発掘品に関する振り返りの歴史クイズに挑戦してもらいます。挑戦者には、オリジナルのクリアフォルダーやしおりなどをプレゼントします。

◆福岡市埋蔵文化財センターとその収蔵庫とは？

埋蔵文化財とは、「地下に埋まっている文化財（遺跡や発掘品）」のことで、考古学の研究対象となるものです。文化財は国民共有の財産であるため、市内の遺跡発掘は、福岡市が責任をもって行っています。埋蔵文化財センターは、市内遺跡・考古学の情報を広く市民の皆様にご覧いただくために、昭和 57（1982）年に開館しました。展示室、図書室などをご利用でき、収蔵庫や保存処理設備の見学もできます。館外活動としては、資料の貸出し、館外展示、出張展示、出前授業などを行っています。

収蔵庫は 5,600 m²もの広さを有し、令和 3 年 10 月末時点で発掘品約 140 万点、専用の収納コンテナにして約 14 万箱が収蔵されています。

